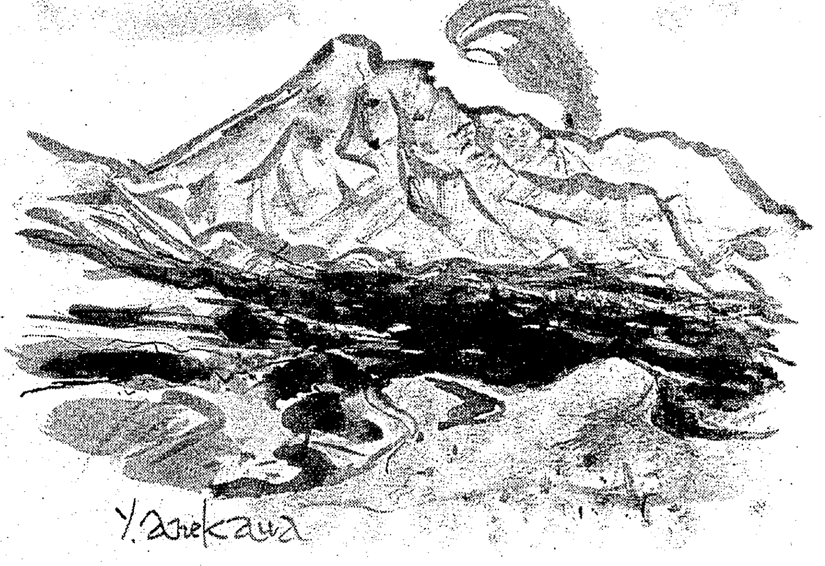
山のある風景



箱石峠からの高岳

画（墨淡彩）
17分会　姉川良男

高森から一の宮に通ずる二六五号線の〝妻子が鼻〟の近くに箱石峠がある。阿蘇五岳で最高峰の高岳の北尾根は、鷲峰、虎が峰などの岩稜がつづく。

姿見

兄の墓参で

東ブロック　中原千春

秋晴れの日曜日、さいわい予定のなかった夫を引っ張り出して、久しぶりに兄の墓参りに行った。

山鹿から国道三号線を北に車で二十分ほど走り、小道に折れた所からのぼりはじめると、山の中腹にその村の戦没者の墓がある。

並んではのぼれないような狭い石段の左側は、やや茂った雑木林になっていて、青い空に突き出ている樹木のこずえを、もずがキキ…と鋭い声を残しながら飛び去っていく。右手に戦没者の碑が並んでいる。かさこそと足もとに音をたてる落葉を踏みしめて、兄の墓前に立つ。久しぶりに訪れたせいか、墓碑に刻まれた兄の名前を見て、胸の痛くなるほどのなつかしさを覚える。

行年二十二歳。

旧制中学を卒業後満鉄に勤め、そのままの出征であった。音楽はクラシックを好み、文学をこよなく愛する物静かな兄であった。残された手帳には、初恋の人の名前が書き連ねてあったという。いったい兄の青春、いや一生は何だったのだろう。

あふれ出そうになる涙をこらえながら、隣りの墓に残りの花を手向け、墓碑の文字をたどってみる。行年十八歳。『ミッドウェー沖作戦の空母にて交戦中、敵の砲弾に撃沈され、戦死』とある。思わず辺りの墓を見回す。二十歳、二十二歳、二十五歳…。若くして散ったこの人たちを思うと、あまりの痛ましさに言葉もなく立ちつくす。

今、この小高い丘から見下ろす村の風景は、晩秋のおだやかな陽ざしの中に、いかにも平和そうに浮かんでいる。風もないのに〝はらり〟と落ちてくる色づいた柿の一葉に、心動かされるのも、生きていればこそである。

何ものにも代えられない尊い命を、あたら侵略戦争のために犠牲にされなければならなかった戦争の残酷さにあらためて限りない憤りをおぼえずにはいられない。

この頃は、新聞に戦争（核）への危機を伝える記事が載っていない日はない。日本国土を戦場にする準備が、着々とすすめられている。戦争はもはや幻想ではなくなっている。

行政を改悪し、民主教育を逆行させ、物言わぬ、いや物言えぬ労働者をつくり、国民の意志を統一し、あとは憲法の、戦争放棄の条文をマッ消するだけというように、戦争への布石は敷かれつつある。

日々のきびしい生活に追われている忙しさの中にも、私たちは何物にも優先する平和の尊さを心に銘記し、積極的に主婦会運動に参加することこそが私たちにできる戦争反対の行動であることを痛感しながら、山を下りた。

× × × ×

くらしの歳時記

風冷え底冷え

神山恵三

ことしは暖冬気味でいよいよ年もおしせまってきた。暖かい冬だといってもやはり冬は冬、地下鉄ホームやデパートなどの人ごみの場所から外気にでるとやはり冬のきびしい空気はひしと身にせまってくる。

暖かい場所で歩き回っているうちに、体からの発熱量も多くなって肌が汗ばんでくるようなときにそうした寒気にさらされると、体から非常な勢いで熱が奪われていく。とくに師走の風でも吹き回っているようなときには、風による冷却がさらに大きく加わる。風速一メートル増すごとに気温が二度低まったのと同じ寒さの感じになるので風には十分注意する必要がある。

ただ風による冷却は皮膚に対して風圧の刺激を伴うので、末梢部に到来するこの刺激は寒さに対するひとつの警戒となる。しんしんと冷え込む底冷えの寒さは、皮膚に対するこのような特別な刺激がないので、かえって風冷えより警戒なしのところを寒さに襲われることになる。

また、すき間風のように知らないうちにさらされる風冷えも注意を要する。

暖房が昔より完備してきているので、外気温との温度差はかえって多くなってきた。このために、外気用と室内用の衣服の調節はかえって昔より機敏に行わなければならないわけである。

下着はなるべく薄いものを用いる。そして、オーバーをこまめに着脱して機敏に調節するようにすべきである。最近はオーバーを着ない人が多くなってきたが、寒さをがまんしてもよくないし、また下着を厚くして暖かい室内で汗をかくことになってもよくない。（生気象学者）

『わらび座』を観よう

民族歌舞団
わらび座
'84 12月16日（日）午後1時30分開場
午後2時開演
荒尾市体育館
荒尾市わらび座を観る会
荒尾市教育委員会　荒尾市P.T.A連合会
熊本日日新聞社　RKK　TKU　KKT
会員券
一般 2300円
中高生 1500円
小学生 1000円
親子 3000円

会員券は組合にあります

12月のこよみ

○…しはす。一日は「映画の日」また「鉄の記念日」。四日から人権週間が始まります。九日は『吾輩は猫である』の漱石忌。十四日は、おなじみ忠臣蔵の赤穂義士討ち入りの日。十五日から二十八日までが年賀郵便特別扱い（元日配達保障）の期間です。二十二日が冬至、クリスマスを経て、一九八四年にさようなら。

○…冬型の気圧配置が強まり日本海側では大雪のおそれがあります。太平洋側では晴れの日が多く、関東地方でも一時寒さが厳しい見込み。今冬は、北日本は暖冬ぎみ、西日本は寒冬ぎみですが、関東や中部日本は平年並みといいます。積雪は平年並みとなりそう。

○…寒い夜、疲れをとり、身体を温めるには、お風呂が一番です。昔から、冬至にはユズ湯に入るならわしがありますが、柑橘類の皮に含まれている芳香油には、肌をなめらかにし、湯ざめを防ぐ効果があるといいます。ふだんもどうぞ。高価なユズでなくても、布袋に入れたミカンの皮でも可。〔連合〕

くらしの知恵

ショウガの効用

食欲がなかったり、胃のつかえには、おろししょうがを食べるとすっきりします。一日中座っている仕事、または運転している人などは、血液の循環が悪くなって、体のなかに水分がたまりやすくなっているので、しょうが湯を飲むと利尿作用が高まり、体を温め、たまった水分を外に出します。

ショウガの保存法

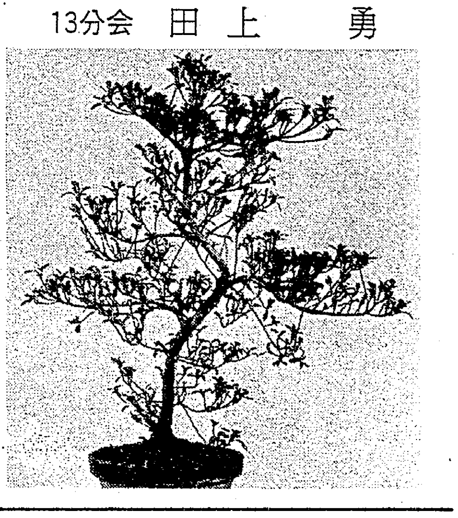
冷蔵庫にしょうがをそのまま入れておくと、ひからびてしまいます。長期保存する場合、しょうがは砂に埋めます。砂がない場合ポリ袋に入れて、冷蔵庫にしまいます。この時、ポリ袋には竹ぐしなどで穴をあけておきます。

休刊のお知らせ

本紙は、十二月十六日号を休ませていただきます。

12月の園芸

13分会　田上　勇



庭木や生け垣の整理

今はどの木も成長が止まっています。お正月の準備を兼ねて、庭木や生け垣のせん定をするのに良い時期です。樹種の持つ特性を生かしながら下枝を大切にして、採光と通風をよく考えて弱っている小枝や込みすぎている枝・徒長枝などは間引きます。上部の方は少し強目にせん定、これから伸ばしたい所のせん定は弱目に切ります。

サツキやツツジ、ジンチョウゲなど、春先から咲く花物にはすでに花芽がついています。特別に樹形を乱すほどに伸びた物は枝の別れ目から切り落とし、それ以外は花後にします。

実物植物の処理

盆栽のカリン、ピラカンサス、ウメモドキや、庭木のモチ、ピラカンサス、タチバナモドキなどの実物は、実が落ちるまでつけておくと木疲れといって樹木が弱り、時には枝枯れなどを起こします。なるべく早く実をもぎ取ってやります。

防寒について

雑木類は、寒に耐えるために葉を落とす生理作用を行い、かなりの低温や乾燥にも耐えますが、根を凍らすことはよくありません。耐寒性のない盆樹は、鉢ごと暖かい場所を選んで埋めるとよいでしょう。

消毒について

冬期の消毒は、マシン油乳剤と石灰硫黄合剤が適当ですが、石灰硫黄合剤は殺虫・殺菌に良く、人によっては石灰硫黄合剤だけでよいという人もいます。適用は寄生中のカイガラ虫や樹皮下で越冬中の諸害虫、アブラ虫などの越冬卵、越冬中の細菌・胞子などにも大きな効果をあらわします。散布対象によって多少異なりますが、大体二十～三十倍ぐらいの液をまんべんなく散布します。なお、消毒器は薄い酢を入れて洗ってください。

二日飾れば三日日光浴

冬期、室内に盆樹を飾ると、かなり乾燥します。外に出したら、暖い日に頭から十分水をかけましょう。

漢字テスト（その五）

①楓、②柘榴、③槇、④含羞草、⑤櫟、⑥車前草、⑦枇杷、⑧柚子、⑨木通、⑩女郎花

前回の答え

①サルスベリ、②コブシ、③スモモ、④マクワ、⑤ツクシ、⑥ヒノキ、⑦ホオズキ、⑧間違い字でした（落葉松）、⑨ユスラウメ、⑩ヒヤシンス